

せんじょう じ こ こ て い し ず ね む
千丈寺湖の湖底に静かに眠る

さん だ れ き し
三田の歴史



はっこう さん だ し
発行：三田市

① 三田を悩ませた洪水と水不足



えきしゅうへん しがいち
駅周辺の市街地



さんだ しやくしよまえ ふ きん
三田市役所前付近

しょうわ ねん ねん む こがわはんらん えきしゅうへん しやくしよ ふ きん みずびた
昭和 58 年 (1983 年) の武庫川氾濫 駅周辺や市役所付近まで水浸しになりました

あおの 青野ダムができる前の三田市では、昔から長雨が續くと武庫川が氾濫して田んぼは流
され街中は水浸しに、日照りが續くと今度は田んぼの水は干上がり農家も市民も水不
足に苦しみました。また、三田以外の宝塚や西宮でも大雨の度に洪水を起こし大きな
被害をもたらす「暴れ川」として恐れられていました。そのため、ダム建設による洪
水や水不足の問題の解決は、武庫川沿いに住む人々の長年の願いでした。



ひ あ む こがわ
干上がった武庫川

しょうわ ねん ねん みずぶそく ようす じ えいたい きゅうすいしゃ しゅつどう
昭和 42 年 (1967 年) の水不足の様子 自衛隊の給水車が出動しました

② 14 年かかった話し合い

あおの けんせつけいかく はっぴょう しょうわ ねん がつ
青野ダムの建設計画が発表されたのは昭和 42 年 9 月のことでした。



ダム建設の予定地となった地元の人たちはこの計画に強く反対しました。なぜならあお
の野ダムが完成すると 87 戸（約 330 人）の家々と、昔から大切に受け継いできた田ん
ぼや畑、お墓までもがダムの底に沈んでしまうことになっていたからです。



兵庫県や三田市の行政の人たちと、地元の人たちとの話し合いは 14 年もかかりまし
た。そして昭和 56 年 12 月、最後まで反対していた地元の人たちが「三田の将来のため」と、遂にダム建設に賛成してくれたのです。

③ 青野ダムに沈んだ村



ダムができる前、ここは田んぼや畑が広がるのどかな農村地帯でした。そこに住む人々は先祖代々受け継がれてきた豊かな土地で主にお米を作って暮らしていました。

ダムができてから農村の風景は大きく変わりましたが、長年悩まされ続けてきた洪水や水不足は起こらなくなり、約3万人ほどだった三田市の人口は、あっという間に10万人を超えました。三田市が、北摂地域において今のように立派な都市に発展することができたのは、青野ダムのおかげと言ってもいいでしょう。



洪水を防ぎ、皆さんの生活に欠かせない水資源を安定して届けてくれるダム建設の裏側に、地元や行政の人たちの大変な努力があったことを忘れてはいけません。

はっくつ れきし ④ 発掘された歴史

はっくつちよう さふうけい
発掘調査風景



のぼ がまあと はっくつ たいりよう す え き
登り窯跡から発掘された大量の須恵器



すえ い せき はっけん どうかん
末の遺跡から発見された「陶棺」



あお の がわ くろかわりゅういき ゆた し ぜん
青野川、黒川流域は、豊かな自然のおかげ
でおむかし ひとびと せいかつ ば ち
で大昔から人々が生活の場としていた地
いき です。あお の けいせつ よてい ち し ぜん ちよう
域です。青野ダム建設予定地でも事前の調
さ 査でたくさんの遺跡(大昔の人たちの生活
い せき おおむかし ひと せいかつ
の跡) があることがわかり、しょうわ ねん
昭和52年か
らく ねんかん ひよう ご けん きよういく い いんかい
ら約10年間、兵庫県の教育委員会による
おお はっくつちよう さ おこな
大がかりな発掘調査が行われました。その

けつ か おお す え き むかし とう き はっくつ
結果、多くの須恵器(昔の陶器)が発掘され、せんねん いじょうまえ せんじよう じ こ しゅうへん かんざい
なか とう き たいへんさか ちいき ひろの ちく
中でも陶器づくりが大変盛んな地域だったことがわかりました。ちなみに、広野地区
の「末」という地名は、かつてそこが須恵器の名産地であったことによると考えられ
ています。

すうせんねん むかし しょうわ お ち ぐ
数千年の昔から昭和の終わりまで、この地で暮らしてきた

ひとびと せいかつ あと いましず せんじよう じ こ こてい ねむ
たくさんの人々の生活の跡は、今静かに千丈寺湖の湖底に眠っているのです。

あおの せんじょう し こ 青野ダムと千丈寺湖はここに 있습니다

あおの
青野ダム・・・・・・・・・・・・・・・・

- 所在地／三田市加茂字上平山 1221
- 車では／三田西ICから15分
国道176号上井沢交差点から3分
約2 km
- 徒歩では／JR福知山線広野駅より徒歩約35分
約2.3 km



さんだし
三田市
SANDA CITY

三田市役所産業振興部
まちのブランド観光課
Tel:079-559-5012
Fax:079-559-5024



公式サイト